

令和 6 年度

第 1 回釜石市文化財保護審議会

(議事資料)

議事 1	令和 5 年度文化財保護と活用事業の実施状況について	p 1
議事 2	令和 6 年度文化財保護と活用事業の計画について	p15
議事 3	令和 6 年度釜石指定文化財候補物件について	p23
議事 4	その他	
	1) 第 20 回有形文化財展の開催内容について	p24
	2) 釜石市文化財保存活用地域計画作成作業の進捗状況について .	p24
	3) 新規発見の橋野町のシナノキについて	p25

議事 1 令和5年度文化財保護と活用事業の実施状況について

○文化振興課

①文化財調査及び指定推進、被災文化財の状況調査と復旧

事業名	ねらいと内容	実施状況
釜石市文化財保護審議会	市内に所在する文化財の適切な保存・活用を図るため、文化財保護審議会を開催し、文化財の保存・活用に関する方向性や文化財の指定等について審議する。	<p>○文化財保護審議会</p> <p>【第1回】 開催日：令和5年6月28日（水） 会場：釜石情報交流センター2階 第1・2会議室</p> <p>内 容： ①令和4年度文化財保護と活用事業の実施状況について ②令和5年度文化財保護と活用事業の計画について ③令和5度釜石市文化財指定推進物件の取扱いについて ④その他 1) 文化財パトロールの実施について 2) 第26回釜石市郷土芸能祭の開催について 3) 釜石市文化財保存活用地域計画作成作業の進捗状況について</p> <p>【第2回】 開催日：令和5年12月6日（水） 会場：釜石市民ホール TETTO スタジオ A</p> <p>内 容： ①令和5度釜石市文化財指定推進物件について ②第26回釜石市郷土芸能祭について ③釜石市文化財保存活用地域計画作成作業の進捗状況について ④その他</p> <p>【第3回】 開催日：令和6年3月26日（火）</p>

		<p>会 場：釜石市民ホール TETTO スタジオ A</p> <p>内 容：</p> <p>①釜石市文化財保存活用地域計画について</p> <p>②釜石市指定文化財に係る諮問について 「大沢川流域の古生界化石産出露頭群」(答申)</p> <p>③釜石指定文化財推進物件について</p> <p>④その他</p> <p>1) 郷土芸能祭の結果について</p> <p>2) 有形文化財公開事業の開催日程について</p> <p>【文化財調査】</p> <p>実施日：令和6年12月15日(金)</p> <p>場 所：</p> <p>①指定推進物件調査(測量ほか) 大沢川流域の古生界化石産出露頭群</p>
被災文化財調査事業	<p>東日本大震災に関する被災文化財の修復・復旧について一応の落ち着きを見せている。近年、自然災害の発生が増加していることから、東日本大震災に限らず風水害等によるものも実施することとし、被災状況の確認及び復旧方法の検討を行う。</p> <p>○内容</p> <p>①文化振興課による調査</p> <p>②釜石市文化財保護審議会委員による調査</p> <p>③各種団体による調査への協力</p>	<p>○被災文化財調査</p> <p>①文化振興課による調査 特になし</p> <p>②釜石市文化財保護審議会委員による調査 特になし</p> <p>③各種団体の被害調査への協力 特になし</p> <p>※令和5年度は災害による大きな被害は確認されなかった。</p>
文化財調査推進事業	<p>文化財の適切な保護・保存を図るため、市内に所在する文化財について調査し、貴重な文化財の保存・活用、指定候補物件の発掘及び調査並びに文化財の指定促進を図る。</p>	<p>○文化財調査</p> <p>①和山のシナノキ 実施日：4月19日(水)</p> <p>②甲子川の釜石 実施日：6月6日(水)</p>

		<p>③中仙人の茶屋跡・石槽 実施日：10月2日（月）</p> <p>④唐丹町の荒川追分地蔵 実施日：11月7日（火）</p> <p>○指定文化財候補物件調査 実施期間：12月まで 調査対象：大沢川流域の古生界化石産出露頭群、松倉太神楽</p> <p>○文化財の指定 文化財指定：大沢川流域の古生界化石産出露頭群 指定年月日：令和6年3月27日</p> <p>○郷土芸能記録保存 対象：市内郷土芸能の記録保存 方法：映像記録の撮影、DVD作成</p>
埋蔵文化財保存事業	<p>埋蔵文化財は、地域社会の歴史を裏づける貴重な文化遺産であり生きた学習の場であるが、土地に埋蔵されていることから、容易に破壊され消滅する危険にさらされている現状にある。開発行為に因る遺跡破壊によって埋蔵文化財が永久に失われてしまうことを避けるため、埋蔵文化財包蔵地（遺跡内）が所在する開発行為予定地において、試掘調査等を実施する。</p> <p>また、詳細な調査が必要な箇所については緊急発掘調査（本発掘調査）を実施して記録保存を行い、埋蔵文化財の適切な保護・保存に努める。</p>	<p>○調査の内容</p> <p>①埋蔵文化財照会 64件（98ヶ所）</p> <p>②工事立会 5件</p> <p>③試掘調査 2件 （太田林遺跡・荻野洞遺跡）</p> <p>④緊急発掘調査 0件</p> <p>⑤内容確認調査 1件 橋野高炉跡（世界遺産課）</p> <p>⑥市内遺跡分布調査 市内遺跡</p> <p>※埋蔵文化財包蔵地（遺跡数） 322遺跡</p>

②文化財の保護と管理の充実

事業名	ねらいと内容	実施状況
指定文化財の把握	<p>市内の指定文化財の現状把握に努める。</p> <p>○市内の指定文化財数 計75件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国指定文化財 3件 ・県指定文化財 6件 ・市指定文化財 66件（1件追加） <p>○市内の国登録文化財 計1件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国登録有形文化財（建造物）1件 	<p>○文化財調査（前述のとおり）</p> <p>○管理者からの報告 3月受付</p>
特別天然記念物保護処理事業	<p>「文化財保護法」及び「特別天然記念物の管理に関する法律」の規定により、国指定の鳥獣の保護管理と滅失した時に処理を行う。</p> <p>○ニホンカモシカの保護と処理</p>	<p>○ニホンカモシカの保護と処理</p> <ul style="list-style-type: none"> ①出動件数 11件（前年度 11件） ②滅失件数 3件（前年度 7件）
釜石市指定文化財管理委託	<p>釜石市指定文化財の適切な保存・維持管理を目的に、所有者（管理者）に対し管理を依頼する。また、今後の指定文化財の管理のあり方について検討する。</p> <p>○管理委託件数 70件</p>	<p>○釜石市指定文化財管理件数及び謝金 70件×6千円＝420千円</p>
有形文化財や史跡、郷土芸能等の保存・伝承活動支援事業	<p>有形文化財や史跡、郷土芸能団体等の要望等を把握し、状況に応じて支援や各種助成制度を紹介するとともに、保存・伝承活動の支援を行う。</p>	<p>○令和5年度助成金</p> <p>※令和5年度助成事業の照会、申請事務の助言等を行った。</p> <p>近年、郷土芸能団体から助成団体に直接申請することが多く、採択件数の把握が難しい状況にある。</p>
文化財所蔵資料整理公開事業	<p>当課で管理している文化財資料を整理し公開する。</p> <p>○内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ①収蔵庫整理 <p>埋蔵文化財を中心に収蔵庫の整理</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①収蔵庫整理 <p>釜石市民交流センター収蔵庫及び旧小川幼稚園の収蔵物整理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ②展示公開 <p>・R5年度から市民交流センター入口でミニ</p>

	を行う。 ②展示公開 当課で管理している資料を郷土資料館等で展示公開する。	展示を開始した。 ・太田林遺跡発掘調査速報展 期間：令和6年3月1～31日 場所：釜石市郷土資料館
--	---	--

③文化財の保存と活用

事業名	ねらいと内容	実施状況
出前講座事業	<p>まちづくり課で所管する生涯学習まちづくり出前講座の開催を通じて市民に郷土の歴史についての理解を促すとともに、この事業を契機に、文化財愛護思想の高揚を図る。</p> <p>○内容</p> <p>①釜石の先史時代 ②釜石市の歴史 ③釜石市の史跡 ④石碑拓本教室 ⑤史跡・遺跡・資料館めぐり ⑥昭和の道具 ⑦その他<各種講座（一般、小学校、中学校）、史跡案内（来客対応 ほか）></p>	<p>○生涯学習まちづくり出前講座 実施件数 12件</p> <p>※内容はそれぞれの要望に合わせて調整した。</p> <p>【主な講座内容】</p> <p>①鶴住居公民館 ふるさと探訪 「鶴住居の郷土芸能」 開催日：令和5年7月18日（火） 場 所：鶴住居公民館 多目的室 参加者：20名</p> <p>②平田公民館 平田地区の郷土芸能のお話 開催日：令和6年3月15日（金） 場 所：平田集会所 参加者数12名</p> <p>※史跡巡りはなんでも体感事業に記載 屋形遺跡は屋形貝塚保存活用事業に記載</p>
鉄づくり体験事業	<p>鉄づくり体験やふるさと歴史講座を通じて、先人から受け継がれてきた「ものづくり精神」を子どもたちに伝え、郷土を愛する人材の育成を図る。</p> <p>○内容</p> <p>①鉄づくり体験（総合学習支援） 文化振興課・世界遺産課</p> <p>②鉄の検定 文化振興課</p>	<p>①鉄づくり体験 時期：令和5年7～10月 場所：大橋(釜石鉾山敷地内) 対象：市内中学校1年生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・釜石東中学校 23人（7月5・6日） ・釜石中学校 82人（8月30・31日） ・大平中学校 19人（8月30・31日） ・甲子中学校 41人（9月14・15日） ・唐丹中学校 7人（9月26・27日） <p>②史跡の案内（橋野高炉跡） 対象：甲子中学校（令和5年7月4日）</p> <p>③座学 内容：鉄都かまいしと大島高任</p>

		<p>対象：甲子中学校（6月7日） 唐丹中学校（7月7日）</p> <p>④鉄の検定</p> <p>【小・中学生】</p> <p>開催日：令和5年12月1日の前後一週間</p> <p>参加者：双葉小学校 5名 平田小学校 14名 釜石中学校 79名 合計 98名</p> <p>【一般】</p> <p>開催日：令和5年12月1日（金） 場 所：シープラザ釜石 参加者：8名</p> <p>【表彰式】</p> <p>開催日：令和6年1月13日（土） 表彰対象者：</p> <table border="0"> <tr> <td>小学生</td> <td>1級</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2級</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>中学生</td> <td>2級</td> <td>6名</td> </tr> <tr> <td>一 般</td> <td>2級</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>級なし</td> <td>2名</td> </tr> </table>	小学生	1級	2名		2級	1名	中学生	2級	6名	一 般	2級	1名		級なし	2名
小学生	1級	2名															
	2級	1名															
中学生	2級	6名															
一 般	2級	1名															
	級なし	2名															
<p>屋形貝塚保存活用事業</p>	<p>国指定史跡となった屋形遺跡について、専門家の意見を伺いながら、保存・活用を推進していく。</p> <p>○内容</p> <p>①屋形遺跡調査指導委員会 ②保存のための範囲内容確認調査 ③子どもや市民への周知活動</p> <p>○国史跡屋形遺跡について 指 定 日：令和3年3月26日 官報号外第70号告示</p> <p>指 定 理 由：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三陸沿岸では数少ない縄文時代中期末から後期初頭（約4000年前～3800年前）の貝塚を伴う集落であること。 ・三陸沿岸の生業の実態を示す遺 	<p>①屋形遺跡整備検討委員会 次年度開催に向けた調整を行った。</p> <p>②保存のための範囲内容確認調査 周辺域の分布調査とボーリング調査を行った。</p> <p>③子どもや市民への周知活動 ・出前講座 開催日：令和5年6月22日 対 象：釜石中学校（1年生）</p>															

	<p>跡として重要であること。</p> <p>・貝塚から出土した遺物から当時の自然環境や生業を知る稀有な事例であること。</p>	
--	--	--

④文化財愛護思想の高揚

事業名	ねらいと内容	実施状況
文化財標柱設置事業	市内に点在する文化財や伝承される文化財を、市民に周知し、保護・保存の意識を促すことを目的に標柱・説明板を設置する。	<p>○文化財案内看板作成・設置</p> <p>【確認】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・両石港（積出場跡） <p>【設置】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・甲子川の釜石 ・鶴住居観音堂 <p>【作成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女遊部のトチノキ ・大沢川流域の古生界化石産出露頭群 <p>※設置は R6年度を予定</p>
文化財なんでも体感事業	市内各所に所在する文化財を活用し、市民に郷土の歴史への理解を促す。また、この事業を契機に、文化財愛護思想の高揚を図る。	<p>○史跡めぐり</p> <p>各地区生活応援センター事業で実施した。</p> <p>①釜石公民館 みなとかまいし歴史講座 巨木めぐり in 栗橋 開催日：令和5年6月23日（金） 場 所：栗橋地区の巨木めぐり 参加者：9名</p> <p>②鶴住居公民館 すまいるウォーキング 片岸街道史跡巡りウォーキング 開催日：令和5年10月5日（木） 場 所：鶴住居観音堂ほか 参加者：20名</p> <p>③唐丹公民館 体験唐丹の歴史 歴史探訪散策（山谷地区） 開催日：令和5年10月10日（火） 場 所：山谷木炭積出場跡 参加者：15名</p>

<p>文化財公開事業</p>	<p>釜石市内の文化財を公開し、市民が郷土にある貴重な資料に触れる機会を創出する。そのなかで郷土の歴史や文化財の重要性、保護の必要性を認識していただくとともに、郷土愛を育む。</p> <p>有形文化財展と郷土芸能祭を隔年で実施する。</p>	<p>○第26回釜石市郷土芸能祭 開催日：令和6年2月4日（日） 場 所：市民ホール TETTO ホール A 出演団体：市内8団体、招聘1団体 出演団体内訳： ・市指定団体 丹内神楽、両石虎舞、小川しし踊り、神ノ沢鹿踊 ・一般団体 八雲神楽、松倉太神楽、桜舞太鼓 ・県指定団体 南部藩壽松院年行司支配太神楽 ・特別出演（県指定） 一戸の山伏神楽～高屋敷神楽～ ・入場者：700人</p>
<p>歴史はっけん事業</p>	<p>地域に残る歴史・文化財の掘り起こしを行い、釜石市文化財保存活用地域計画の作成を目指す。</p> <p>※令和6年4月に文化庁に認定申請予定</p>	<p>釜石市文化財保存活用地域計画作成のための協議会及び調査等を実施した。</p> <p>○釜石市文化財保存活用地域計画協議会 第1回は令和4年度に実施 【第2回】 開催日：令和5年5月31日（水） 場 所：釜石情報交流センター2階 第1・2会議室 内 容： ①釜石市文化財保存活用地域計画の進捗状況について ②釜石市文化財保存活用地域計画の骨子と内容について ③その他 【第3回】 開催日：令和5年8月25日（金） 場 所：釜石情報交流センター2階 第1・2会議室 内 容： ①釜石市文化財保存活用地域計画の進捗状況について ②釜石市文化財保存活用地域計画の骨子と内容について</p>

		<p>③その他（内容の検討）</p> <p>【第4回】 開催日：令和5年11月1日（水） 場 所：釜石情報交流センター2階 第1・2会議室</p> <p>内 容： ①釜石市文化財保存活用地域計画の進捗状況について ②釜石市文化財保存活用地域計画の素案について ③釜石市文化財保存活用地域計画の内容の検討について</p> <p>【第5回】 開催日：令和5年12月5日（火） 場 所：釜石市ホール TETTO スタジオ A</p> <p>内 容： ①文化財保存活用地域計画の進捗状況について ②第4回協議会における指摘事項について ③釜石市文化財保存活用地域計画の内容について</p> <p>【第6回】 開催日：令和6年3月1日（金） 場 所：釜石市民ホール TETTO スタジオ A</p> <p>内 容： ①文化財保存活用地域計画の進捗状況について ②第5回協議会における指摘事項について ③釜石市文化財保存活用地域計画の内容について</p> <p>○釜石市文化財保存活用地域計画ワーキンググループ 開催日：令和5年7月6日（木） 場 所：岩手県立博物館</p>
--	--	--

		<p>○釜石市文化財保存活用地域計画個別協議 【熊谷会長協議】 令和5年9月14日(木) 【熊谷会長協議】 令和5年10月27日(金) 【小野寺委員協議】 令和5年12月2日(土)</p> <p>○文化庁協議 第1回・第2回は令和4年度に実施 第4回以外は全てリモートによる実施 【第3回】 令和5年6月12日(月) 【第4回】 令和5年9月5・6日(火・水) (釜石市内視察) 【第5回】 令和5年10月23日(月) 【第6回】 令和5年11月27日(月) 【第7回】 令和6年1月16日(火)</p> <p>○庁内協議 【世界遺産課協議】 令和5年10月17日(火) 【庁議説明1回目】 令和5年11月20日(月) 【庁議説明2回目】 令和5年12月11日(月) 【関係各課意見照会】 期間：令和5年12月15日(金) ～令和6年1月5日(金)</p> <p>○釜石市議会全員協議会説明 開催日：令和6年1月25日(木)</p> <p>○パブリックコメント 期間：令和6年1月25日(木) ～2月26日(月)</p> <p>○古文書調査 時期：通年 対象：野田家文書・三浦家文書</p> <p>○お散歩アプリの作成 時期：通年 内容：「街中散歩」、「戦跡と津波記念碑 (各地区で利用)」「指定文化財 (各地区で利用)」 公開：市ホームページからダウンロード 作成：文化振興課・総合政策課・健康推進課</p>
古文書学習会	休止中	

○世界遺産課

①橋野鉄鉾山の調査の充実

事業名	ねらいと内容	実施状況
橋野高炉跡整備事業	<p>【世界遺産課所管】</p> <p>国指定史跡橋野高炉跡（世界文化遺産 橋野鉄鉾山）の適切な保存管理を行うため、史跡整備検討委員会を開催する。</p> <p>また、従前より実施してきた範囲内容確認調査を継続して実施する。</p> <p>○内容</p> <p>(1)史跡整備検討委員会</p> <p>(2)範囲内容確認調査の実施</p> <p>(3)史跡の整備</p> <p>(4)現地説明会開催</p>	<p>(1)史跡整備検討委員会</p> <p>【第1回】</p> <p>開催日:令和5年7月25日（火）</p> <p>会場: 釜石市役所第7会議室</p> <p>内容：</p> <p>①令和5年度範囲内容確認調査について</p> <p>②二番高炉周辺の整備について</p> <p>③令和5年度周知事業について</p> <p>【第2回】</p> <p>開催日：令和5年9月20日（水）</p> <p>会 場：橋野高炉跡</p> <p>①令和5年度範囲内容確認調査の現地説</p> <p>②石垣修復の現地協議</p> <p>【第3回】</p> <p>開催日：令和6年2月20日(火)</p> <p>場 所：教育委員会室</p> <p>内 容：</p> <p>①令和5年度事業報告について</p> <p>②令和6年度事業計画について</p> <p>(2)範囲内容確認調査の実施</p> <p>期間：令和5年4月1日(土)</p> <p>～令和6年3月31日(日)</p> <p>内容：</p> <p>①三番高炉ブロックの発掘調査</p> <p>令和5年7月27日(木)～11月20日(月)</p> <p>②採掘場ゾーンの測量調査</p> <p>令和5年7月14日(金)～12月10日(日)</p> <p>(3)史跡の整備</p> <p>期間：令和5年4月1日(土)</p> <p>～令和6年3月29日(金)</p> <p>内容：</p> <p>①二番高炉ブロック石垣修復工事</p> <p>②石垣石材カルテ作成</p>

	(4)現地説明会開催 開催日：令和5年9月30日(土) 参加者：29名
--	---

②世界遺産の管理と充実

事業名	ねらいと内容	実施状況
橋野鉄鉱山事業	<p>【世界遺産課所管】</p> <p>世界文化遺産「橋野鉄鉱山」の保全と活用を図る取組みを行う。</p> <p>○内容</p> <p>(1)釜石地区管理保全協議会 (2)みんなの橋野鉄鉱山 (3)橋野鉄鉱山見学会 (4)橋野鉄鉱山稼働時代の森づくり育樹祭ウォーク</p>	<p>(1)釜石地区管理保全協議会。 「明治日本の産業革命遺産」の構成資産である橋野鉄鉱山の適正な管理保全を行うための会議を開催。 開催日：令和5年5月29日(月)</p> <p>(2)みんなの橋野鉄鉱山 橋野高炉跡の国史跡指定（昭和32年6月3日）を記念し、清掃活動と講演会を実施。 開催日：令和5年6月3日(土) 参加者：23人</p> <p>(3)橋野鉄鉱山見学会 通常非公開の採掘場跡と運搬路跡について、解説を交えながら見学した。 開催日：令和5年11月3日(金) 参加者：12人</p> <p>(4)橋野鉄鉱山稼働時代の森づくり育樹祭ウォーク 林野庁三陸中部森林管理署と共催で、橋野鉄鉱山隣接地の新設林道の見学を行った。 開催日：令和5年10月21日(土) 参加者：3人</p>

③旧釜石鉱山事務所の活用

事業名	ねらいと内容	実施状況
旧釜石鉱山事務所事業	<p>【世界遺産課所管】</p> <p>平成25年6月に国登録有形文化財（建造物）に登録された旧釜石鉱山事務所を釜石鉱山の成り立ちや採掘された鉱石の種類、量などを学ぶ施設として維持管理を行</p>	<p>(1)鉱山（やま）の宝探し 釜石鉱山で採集できる岩石の種類を学んだ後に、岩石採集を行い、標本箱を作製する。 開催日：令和5年7月29日(土) 参加者：16名</p>

	<p>う。令和5年度は登録10周年事業を併せて実施した。</p> <p>○内容</p> <p>(1) 鉱山（やま）の宝探し</p> <p>(2) 鉄の週間無料公開</p> <p>(3) 鉄の週間企画展『いわての登録有形文化財展』</p> <p>(4) 釜石鉱山フォトコンテスト</p> <p>(5) 釜石鉱山愛称募集</p> <p>(6) 釜石鉱山デジタルアーカイブ作成事業</p>	<p>(2) 鉄の記念日無料公開 開催日：令和5年12月1日(金) 来館者：10名</p> <p>(3) 鉄の週間企画展 『いわての登録有形文化財展』 岩手県内の登録有形文化財100件をパネル等で紹介 開催日：令和5年11月17日(金) ～12月8日(金) 来館者：69名</p> <p>(4) 釜石鉱山フォトコンテスト 募集期間：令和5年7月15日(土) ～令和5年10月30日(月) 応募作品：30点 最優秀賞発表：令和5年11月25日(土)</p> <p>(5) 釜石鉱山愛称募集 募集期間：令和5年9月15日(金) ～10月31日(火) 応募点数：6点 愛称決定：<令和6年4月6日(土)></p> <p>(6) 釜石鉱山デジタルアーカイブ作成事業</p> <p>a) ナウマンの予察地質図高画質デジタル化 ナウマンの地質図のレプリカ及びアーカイブの作成</p> <p>b) 釜石鉱山坑道及び旧釜石鉱山事務所のVR作成</p> <p>c) 大橋社宅街アーカイブの解説 一般参加型で社宅の写真の集成を行うためのフォーマットを作成</p>
--	---	---

④県内3つの世界遺産の連携

事業名	ねらいと内容	実施状況
3つの世界遺産連携事業	<p>【岩手県事業】</p> <p>(1) 「2023年に行くべき盛岡・岩手宝探しの旅」(県観光プロモーション室担当)</p>	<p>(1) 外国人旅行者を対象に橋野鉄鉱山において、ビストロわんこ、郷土芸能披露などを開催した。</p> <p>開催日：令和5年10月7・8日(土・日)</p>

	<p>(2) いわて世界遺産まつり in 橋野鉄鉱山 (県文化振興課)</p> <p>(3) 岩手の3つの世界遺産ガイド交流会 (県文化振興課)</p> <p>(4) 岩手の3つの世界遺産児童交流会 (県文化振興課)</p> <p>(5) 「岩手の世界遺産」教員現地研修会</p>	<p>場 所：橋野鉄鉱山 来場者：200人</p> <p>(2) いわて世界遺産まつり in 橋野鉄鉱山 県内3つの世界遺産を子供から大人まで幅広く楽しみながら学べるイベントを開催した。</p> <p>開催日：令和5年10月7・8日(土・日) 場 所：橋野鉄鉱山 来場者：297人</p> <p>(3) 岩手の3つの世界遺産ガイド交流会 開催日：令和5年11月14日(火) 場 所：牛の博物館・白鳥館 参加者：42人</p> <p>(4) 岩手の3つの世界遺産児童交流会 開催日：令和5年11月29日(水) 場 所：御所野遺跡ほか 参加者：4校 38人</p> <p>(5) 「岩手の世界遺産」教員現地研修会 3つの世界遺産で現地研修するもの 開催日：令和5年8月9日(水)【釜石回】 場 所：鉄の歴史館・橋野鉄鉱山 参加者：10人</p>
--	--	--

議事2 令和6年度文化財保護と活用事業の計画について

○文化財係

① 文化財調査及び指定推進、被災文化財の状況調査と復旧

事業名	ねらいと内容	時期	備考
釜石市文化財保護審議会	<p>市内に所在する文化財の適正な保護と活用を図るため、文化財保護審議会を開催し、種々の提言、助言を受ける。</p> <p>○文化財保護審議会（年3回）</p> <p>①第1回釜石市文化財保護審議会 ②第2回釜石市文化財保護審議会 ③第3回釜石市文化財保護審議会</p> <p>○文化財パトロール</p> <p>①第1回文化財パトロール（第3専門部会） 橋野新発見のシナノキ ②文化財パトロール</p>	<p>6月28日 10月予定 3月予定</p> <p>6月6日 11月予定</p>	<p>青葉ビル 市内会議室 市内会議室</p> <p>橋野町 市内文化財</p>
被災文化財調査事業	<p>東日本大震災に関する被災文化財の修復・復旧について一応の落ち着いた見せている。近年、自然災害の発生が増加していることから、東日本大震災に限らず風水害等によるものも実施することとし、被災状況の確認及び復旧方法の検討を行う。</p> <p>○内容</p> <p>①釜石市文化スポーツ部文化振興課による調査 ②釜石市文化財保護審議会委員による調査 ③各種団体による調査への協力</p>	<p>随時 随時 随時</p>	<p>市内各所 市内各所 市内各所</p>
文化財調査推進事業	<p>文化財の適切な保護・保存を図るため、市内に所在する文化財について調査し、貴重な文化財の発掘及び指定促進を図る。</p> <p>○内容</p> <p>①文化財調査 1) 女遊部のトチノキ調査 2) 中村の判官堂調査 ②指定推進物件調査 ③指定文化財答申</p>	<p>6月17日 6月18日 12月迄 3月</p>	<p>文化財調査 文化財調査 指定推進物件 文化財指定</p>

埋蔵文化財保存事業	<p>埋蔵文化財は、地域社会の歴史を裏づける貴重な文化遺産であり生きた学習の場を提供する。</p> <p>しかし、埋蔵文化財は土地に埋蔵されていることから、容易に破壊され消滅する危険にさらされている現状にある。開発に係る遺跡破壊によって埋蔵文化財が永久に失われてしまうことを避けるため、開発行為予定地において埋蔵文化財包蔵地（遺跡）内が所在する場合、試掘調査等を実施する。</p> <p>また、詳細な調査が必要な箇所については緊急発掘調査（本発掘調査）を実施して記録保存を行い、埋蔵文化財の適切な保護・保存に努める。</p> <p>○内容</p> <p>①埋蔵文化財照会</p> <p>②工事立会</p> <p>③試掘調査</p> <p>④緊急発掘調査</p> <p>⑤内容確認調査</p> <p>1) 橋野高炉跡</p> <p>2) 屋形遺跡</p> <p>⑥分布調査</p> <p>⑦その他</p>	<p>随時</p> <p>随時</p> <p>随時</p> <p>随時</p> <p>随時</p> <p>未定</p> <p>未定</p> <p>通年</p> <p>随時</p>	<p>市内各所</p> <p>市内各所</p> <p>市内各所</p> <p>市内各所</p> <p>市内各所</p> <p>橋野高炉跡</p> <p>屋形遺跡</p> <p>市内各所</p> <p>市内各所</p>
-----------	---	---	--

②文化財の保護と管理の充実

事業名	ねらいと内容	時期	備考
指定文化財の把握	<p>市内の指定文化財の現状把握に努める。</p> <p>○市内の指定文化財数(国・県・市)計75件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国指定文化財 3件 ・県指定文化財 6件 ・市指定文化財 66件 <p>○市内の国登録有形（建造物）数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国登録有形文化財（建造物） 1件 	通年	文化財パトロール
特別天然記念物保護処理事業	<p>「文化財保護法」及び「特別天然記念物の管理に関する法律」の規定により、国指定の鳥獣の保護管理と滅失した時に処理を行う。</p> <p>○ニホンカモシカの保護と処理</p>	随時	市内各所

釜石市指定文化財管理委託	釜石市指定文化財の適切な保存・維持管理を目的に、所有者（管理者）に対し管理を依頼する。 また、今後の指定文化財の管理のあり方について検討する。 ○内容 管理委託件数 70件×6千円＝420千円	4～3月	指定文化財の所有者
有形文化財や史跡、郷土芸能等の保存・伝承活動支援事業	有形文化財や史跡、郷土芸能団体等の要望等を把握し、状況に応じて支援や各種助成制度を紹介する。また、市からの支援方法を検討しながら、保存・伝承活動を行う。 ○内容 文化財所有者、郷土芸能団体への助成金照会 ※支援制度の紹介及び申請、申請補助	随時	
文化財所蔵資料整理公開事業	当課で管理している文化財資料を整理し公開する。 ○内容 ①収蔵庫整理 釜石市民交流センター及び旧小川幼稚園に収蔵中の埋蔵文化財を中心に収蔵庫の整理を行う。 ②展示公開 当課で管理している資料を郷土資料館等で展示公開する。	通年 随時	釜石市民交流センター、旧小川幼稚園、郷土資料館

③ 文化財の保存と活用

事業名	ねらいと内容	時期	備考
出前講座事業	まちづくり課で所管する生涯学習まちづくり出前講座の開催を通じて市民に郷土の歴史についての理解を促す。また、この事業を契機に、文化財愛護思想の高揚を図る。 ○内容 ①かまいしの縄文時代を学ぼう ②かまいしの歴史を学ぼう ③国史跡 屋形遺跡を知ろう ④土器や石碑の拓本をとってみよう ⑤郷土資料館で学ぼう ⑥昭和の暮らしを学ぼう	随時受付 随時受付 随時受付 随時受付 随時受付 随時受付	対象： 小中学生、市民 場所： 生活応援センター、学校など

鉄づくり体験事業	<p>鉄づくり体験やふるさと歴史講座を通じて、先人から受け継がれてきた「ものづくり精神」を子どもたちに伝え、ふるさとを愛する人材の育成を図る。</p> <p>○内容</p> <p>①鉄づくり体験【文化振興課・世界遺産課】 市内中学校全ての1年生が鉄づくりを体験する 場所：旧釜石鉱山事務所敷地内 学校：釜石中学校 92人 釜石東中学校 31人 大平中学校 34人 甲子中学校 40人 唐丹中学校 12人</p> <p>②鉄の検定 鉄の記念日である12月1日に一般向けの鉄の検定を実施する。希望する市内小中学生の鉄の検定は12月1日の前後1週間で実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般 ・小中学生 	<p>7月～9月</p> <p>7月1・2日 7月3・4日 8月28・29日 9月19・20日 9月25日</p> <p>12月1日 11月下旬～ 12月上旬</p>	<p>対象 中学1年生</p>
屋形貝塚保存活用事業	<p>令和3年3月26日に国史跡に指定された屋形遺跡について、今後の整備・活用の方法を専門家委員会において検討し進めていく。併せて、展示や見学など周知活動を行い、郷土の歴史を学ぶ場としての活用を目指していく。</p> <p>○内容</p> <p>①屋形遺跡史跡整備検討委員会 時期：11月（予定） 場所：釜石市市民交流センター</p> <p>②保存のための範囲内容確認調査 時期：7～8月（予定） 場所：屋形遺跡（唐丹町大石）</p> <p>③子どもや市民への周知活動 ・発掘体験や講座 時期：10月（予定） 場所：屋形遺跡（唐丹町大石）ほか 対象：小中学生、一般市民</p>	<p>11月</p> <p>7～8月</p> <p>10月</p>	

④ 文化愛護思想の高揚

事業名	ねらいと内容	時期	備考
文化財標柱設置事業	<p>市内に点在する文化財や伝承される文化財を、市民に周知し、保護・保存の意識を促すことを目的に標柱・説明板を設置する。</p> <p>○内容 作成設置予定箇所 ①作成：屋形遺跡 ②設置：女遊部のトチノキ、乳神様、大沢川流域の古生界化石産出露頭群（案内板1基、標柱3基の設置）ほか</p>	<p>3月迄 3月迄</p>	<p>対象： 市内文化財</p>
文化財なんでも体感事業	<p>市内各所に所在する文化財を活用し、市民に郷土の歴史への理解を促す。また、この事業を契機に、文化財愛護思想の高揚を図る。</p> <p>○内容 ①史跡巡り等</p>	<p>未定</p>	
文化財公開事業	<p>釜石市内の文化財を公開し、市民が郷土にある貴重な資料に触れる機会を創出する。そのなかで郷土の歴史や文化財の重要性、保護の必要性を認識していただくとともに、郷土愛を育む。</p> <p>※有形文化財展と郷土芸能祭と隔年で実施する。</p> <p>○内容 ①第20回有形文化財公開事業 時期：令和7年2月1・2日 場所：市民ホール TETTO ホールB ※郷土芸能祭と隔年で実施 ②有形文化財公開事業講演会 時期：令和7年2月2日 場所：情報交流センターPITT ③文化財保護審議会第一専門部会 時期：10、11月（予定） 場所：市内会議室</p>	<p>2月1・2日 2月2日 10・11月</p>	<p>市民等対象 市民等対象 保護審</p>
歴史はっけん事業	<p>地域に残る歴史・文化財の掘り起こしを行う。最終的に釜石市文化財保存活用地域計画を作成する。また、市内の歴史文化を把握するため、市内に残る古文書の調査や文化財調査等を実施する。</p>		

	<p>○内容</p> <p>①釜石市文化財保存活用地域計画認定申請 時期：令和6年6月28日〆切</p> <p>②釜石市文化財保存活用地域計画の認定 時期：7月に文化庁長官の認定予定</p> <p>③釜石市文化財保存活用地域計画協議会開催 時期：2月 場所：市内会議室</p> <p>④古文書調査 調査史料：野田家文書（野田町）ほか 内容：史料目録の作成、写真撮影等を行う。 ※そのほか市内古文書調査を実施</p> <p>⑤文化財調査 内容：市内文化財の悉皆調査</p>	<p>6月28日</p> <p>7月</p> <p>2月</p> <p>通年</p> <p>随時</p>	
古文書学習会	休止中		

○世界遺産室

①橋野鉄鉾山の調査の充実

事業名	ねらいと内容	時期	備考
橋野高炉跡整備事業	<p>国指定史跡橋野高炉跡（世界文化遺産 橋野鉄鉾山）の適切な保存管理を行うため、史跡整備検討委員会を開催する。</p> <p>また、従前より実施してきた範囲内容確認調査を継続して実施する。</p> <p>○内容</p> <p>(1)史跡整備検討委員会</p> <p>(2)範囲内容確認調査の実施</p> <p>(3)現地説明会開催</p>	7月、2月 4月～ 4月～ 9月	

②世界遺産の管理と充実

橋野高炉跡修復・公開事業	<p>国指定史跡橋野高炉跡（世界文化遺産 橋野鉄鉾山）の保護や安心して快適な見学を提供するため整備を実施する。</p> <p>(1)二番高炉ブロック見学路整備測量調査設計業務</p>	4月～	
橋野鉄鉾山インフォメーションセンター共通展示整備事業	<p>橋野鉄鉾山インフォメーションセンターに共通展示を導入するために設計業務を実施する</p> <p>(1)展示改修実施設計</p>	4月～	
橋野鉄鉾山事業	<p>世界文化遺産「橋野鉄鉾山」の保全と活用を図る取り組みを行う。</p> <p>○内容</p> <p>(1)釜石地区管理保全協議会</p> <p>(2)みんなの橋野鉄鉾山</p> <p>(3)橋野鉄鉾山見学会</p> <p>(4)橋野鉄鉾山稼働時代の森づくり育樹祭</p>	5月20日 6月8日 7月20日 10月中旬	一般 一般 一般

③旧釜石鉾山事務所の活用

旧釜石鉾山事務所事業	<p>平成25年6月に国登録有形文化財（建造物）に指定された。釜石鉾山の成り立ちや採掘された鉾石の種類、量などを学ぶ施設として維持管理を行う。</p> <p>○内容</p> <p>(1)鉾山（やま）の宝探し</p>	7月27日	
------------	---	-------	--

	(2)鉄の記念日無料公開 (3)企画展（鉱山鉄道関連(予定)）	12月1日 鉄の週間	
旧釜石鉱山事務所国登録有形文化財登録10周年記念事業	令和5年度実施したアーカイブ等の公開 ○釜石鉱山を体感しよう	4月6日～5月13日	

④県内3つの世界遺産の連携

3つの世界遺産連携事業	【岩手県文化振興課事業】 (1) いわて世界遺産まつり in 橋野鉄鉱山 (2) 岩手の3つの世界遺産ガイド交流会 (3) 岩手の3つの世界遺産児童交流会 (4) 「岩手の世界遺産」教員現地研修会	10月19・20日 7月3日 8月29日 8月8日	一般 ガイド 児童 教員
-------------	---	------------------------------------	-----------------------

議事 3 令和 6 年度釜石市指定文化財候補物件について

1 釜石市指定文化財候補物件の現状

市内に所在する文化財の中で、市指定を推進する物件は下表のとおりである。

○有形文化財

種 別	候 補 物 件	所 有 者	担 当 委 員
歴史資料	清水峠の庚申塔		

○無形文化財・民俗文化財

種 別	候 補 物 件	所 有 者	担 当 委 員
無形民俗	松倉太神楽	松倉町内会	事務局
無形民俗	松倉虎舞	松倉町内会	事務局

○史跡名勝天然記念物・埋蔵文化財

種 別	候 補 物 件	所 有 者	担 当 委 員
記念物 名勝地	箱崎半島の千畳敷		

議事4 その他

1 第20回有形文化財展の開催について

- 1) 開催時期 令和7年2月1・2日（土・日）
- 2) 開催場所 釜石市民ホールTETTO ホールB
- 3) 開催内容 未定（文化財保護審議会でご意見を頂きたい）
- 4) 講演会 令和7年2月2日（日） 情報交流センターPIT

2 釜石市文化財保存活用地域計画作成作業の進捗状況について

1) 経過

これまで調査や意見聴取、素案作成、説明、報告等を次の表のとおり実施した。

番号	実施内容	時期
1	歴史文化（文化財とその周辺環境）に係る悉皆調査	R2～R6
2	市民アンケート「歴史・文化財意識調査」	R4.3
3	市民からの意見募集（パブリックコメント）	R6.1～R6.2
4	釜石市文化財保存活用地域計画協議会（法定協議会・素案作成）	R5.2～R6.3
5	釜石市文化財保護審議会（地方審意見聴取）	R5.6～R6.3
6	庁議説明・庁内関係部局からの意見聴取	R5.10～R6.1
7	釜石市議会全員協議会（説明・報告）	R6.1
8	教育委員定例会（説明・報告）	R6.3
9	文化庁協議（素案作成に係る助言）	R4.11～R6.6
10	文化庁に素案提出	R6.4
11	文化庁および関係省庁による素案修正	R6.4～R6.6

その後、文化庁や国の関係省庁による修正が終了し、今般「釜石市文化財保存活用地域計画（以下：保活計画と呼称）」の認定の申請が可能となった。

2) 今後のスケジュール

- 6月28日 文化庁に保活計画申請書提出（〆切日）
- 7月3～5日 国の関係省庁による保活計画の本協議
- 7月19日 保活計画を国の文化審議会文化財分科会に諮問

3) 計画作成によるメリット

- ①保活計画に記載された事業（主にソフト事業）に特別交付税措置
- ②保活計画に記載された事業がデジタル田園都市国家構想交付金の自治体上限の拡充
- ③国庫補助の優遇措置（補助メニューの増加、補助率の加算）
- ④歴史文化を核とした保存・活用事業による地域活性化

4) 認定市町村数（令和6年6月21日時点）

岩手県内：1団体（花巻市：R5.12認定 釜石市・宮古市：R6.7認定予定）

全 国：139団体（全国市町村数 1,724団体）

5) 計画作成の趣旨

「釜石市文化財保存活用地域計画」は、本市の文化財やその周辺環境である歴史文化の保存・活用に関するマスタープラン兼アクション・プランとして作成するもの。

※文化庁長官の認定を受けるもので、認定時期は7月と12月の年2回

3 新規発見の橋野町のシナノキについて

1) 実施内容 新規発見の和山のシナノキを釜石市文化財保護審議会の第3専門部会を中心に確認を行った

2) 日時 令和6年6月6日（木）午前7時45分から午前11時45分まで

3) 確認箇所 新規発見の和山のシナノキ（橋野町和山）

4) 参加者

①釜石観光ガイド会（現地案内） 小笠原昭彦事務局長

②釜石市文化財保護審議会委員 川原清文会長、久保知久副会長

【第3専門部会】藤原信孝部会長、佐々木光寿委員、加藤良司委員

③文化振興課 正木浩二課長、手塚新太課長補佐、加藤幹樹主査

5) 実施結果

※根元から180cmで株立ちとなる（推定樹齢300年以上）。

・幹周り：730cm（根元から高さ130cm）

・株立ちの計測値（根元から180cm）

A（主幹）：332cm B：280cm C：265cm D：159cm A+B+C+D=1036cm

・根元周り：829cm

・枝幅：27.0m

6) 所見

市内において希少なシナノキの巨樹であり、全国的にも希少なものと考えられる。大変貴重な巨樹と考えられることから、市指定文化財に指定することも視野に入れて保存が必要と考えられる。

7) 市指定文化財「和山のシナノキ」について（推定樹齢400年以上）

・幹周り：計測不可（根元から高さ130cm）

・株立ちの計測値（根元からの高さは不明）

A：246cm B：147cm C：262cm D：199cm A+B+C+D=854cm

・根元周り：525cm

・枝幅：不明 H12時点